



経時変化データの統計的解析手法

計測器の校正データを統計的に解析する手法をマスターするための講座です。
校正データの経時的変化のバラツキに対して、この統計的解析手法を適用することにより、客観的な計測器管理を行うことができるようになります。

講座内容： 1. 経時変化を伴うデータの解析目的、解析手法、解析ツール

2. 経時変化の分析実施手順（フロー）

3. データの入力と経時変化日数の計算

4. 散布図の作成と考察

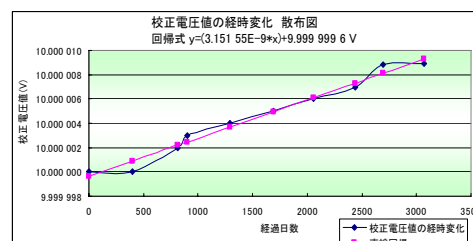
（データポイントを平滑でつないだ散布図）

5. 散布図の形の代表的種類

6. 散布図の相関係数の考察と計算式

7. 一次回帰関数の計算とグラフ

8. 相関係数の検定



対象者： 計測器の校正・管理に携わっている方

前提知識： 弊社実践技術トレーニングコース「計測器校正管理概論Ⅱ」受講相当以上の計測器管理に関連する知識

Microsoft Excel の基本操作ができること（演習時に各自で操作します。）

定員： 8名

テキスト： 弊社で用意します。

講師： JAB技術審査員 丹内 清光

開催日： 弊社ホームページでご確認ください。

開催時間： 10：00～16：00（5時間）

開催場所： 弊社テクニカルセンタ（神奈川県相模原市）

受講料： 40,000円（外税）／受講者

出張講習・カスタマイズ対応（同一場所で4名以上で受講される場合）：

開催日時、開催場所はおお客様のご希望にあわせることが可能です。

ご相談ください。 受講料は、別途お見積もりとなります。

お問合せは、右記へ

横河レンタ・リース株式会社

T & M事業部 YRLラーニングスクウェア 宮崎

〒252-0232

神奈川県 相模原市 中央区 矢部1-27-15

TEL：042-750-9203

E-mail eduinfo@yrl.co.jp

